

ホスピス緩和ケア週間 in TOKUSHIMA 2024

パネル展あいさつ

コンパッショネイト・ホスピタル&コンパッショネイト・シティ

皆さま、ようこそ パネル展においでいただきました。

2024年10月12日（土）は世界ホスピス・緩和ケアデーです。世界ホスピス・緩和ケアデーでは世界各地で様々なイベントが開催されます。わが国でも世界に連動して、全国でホスピス緩和ケア週間として啓発活動が行われています。徳島では、私たちが中心になり、今年で18回目の「ホスピス緩和ケア週間 in Tokushima 2024」を行っています。

このパネル展は、徳島県下の緩和ケアに携わる医療機関と患者会が緩和ケアの取り組みについて情報発信しております。パネル展は参加している各医療機関のホームページにも掲載されていますので是非ご覧ください。

恒例の前夜祭は、先週土曜日9月28日午後、近藤内科病院ホスピス緩和ケアガーデンにて野外コンサート開催しました。200名を超える参加した患者さんやご家族が、躍動するほんま連のおどり、阿波工芸座のきらびやかな三番叟、鸞の清らかな歌声、ピアノとサックスの演奏を楽しめました。（You Tubeをご覧ください）

2023年の世界ホスピス緩和ケアデーのメインテーマは、Compassionate Communities: Together for Palliative Careでした。今年のテーマも**コンパッショネイト・ホスピタル&コンパッショネイト・シティ**です。コンパッショネイトとは「思いやりのある」という意味です。コンパッショネイト・ホスピタルは、緩和ケアが満ちあふれている病院です。コンパッショネイト・シティは緩和ケアが行き届いている街になることです。徳島がコンパッショネイト・シティになるように皆さまと一緒にがんばります。

2007年からの18年間に行われた「ホスピス緩和ケア週間in Tokushima」の運営は寄付金で行われています。寄付金は主に近藤内科病院の患者様、ご家族から頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



2024年10月5日
特定NPO法人 ホスピス徳島がん基金
理事長 近藤 彰